



松山城 (2018年) 当館蔵

# 香川元太郎城郭原画展

## 甦る名城 よみがえるめいじょう

2023年 9/23 (土・祝) ~ 11/26 (日)

休館日 9月25日(月)、10月3日(火)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)、  
11月7日(火)、13日(月)、20日(月)

開館時間 9時~17時30分 (入館は17時まで)

観覧料 大人(高校生以上) 600円(480円)、65歳以上 300円(240円)  
小・中学生 300円(240円)

\* ( ) は20名以上の団体料金\*他にお得な常設・特別展共通観覧券もあります。

主催 / 愛媛県歴史文化博物館 協力 / 青幻舎プロモーション

後援 / 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・  
愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・  
FM愛媛・FMがいや

愛媛県歴史文化博物館  
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 0894-62-6222 i-rekihaku.jp



寛永期の江戸城天守 (1994年)



# 甦る名城 よみがえるめいじょう 香川元太郎城郭原画展



能島城（1997年）今治市村上海賊ミュージアム蔵

迷路・かくし絵の絵本作家で知られる香川元太郎は、歴史考証イラストの第一人者としても有名です。日本城郭史学会委員を務める香川氏は、歴史学の研究成果を踏まえ、専門家とも協力して考証を加えながら、日本の城郭の復元イラストを描いています。

香川氏は、愛媛県出身で松山東高校を卒業後、武蔵野美術大学に進み、その後、歴史考証のイラストや迷路・かくし絵の絵本を次々と手掛け、城郭の復元イラストを数々の出版物に掲載されています。細部にこだわったこれらの作品は、実際に使われていた当時の城の姿を見事にビジュアル化し、分かりやすくイメージさせてくれます。今年4月には、長年にわたる膨大な戦国時代の山城イラストの制作実績が評価され、日本城郭文化特別賞を受賞されました。

本展では、近年制作された「松山城」「今治城」など愛媛県内の城郭をはじめ、全国各地の城郭を描いた作品を紹介するとともに、県内の博物館、資料館のために描き下ろした伊予河野氏や村上海賊の歴史を物語る作品もあわせて展示します。精密に描写された香川元太郎の世界をお楽しみください。



今治城（2020年）今治城蔵

記念講演会

## 復元イラストで見る日本の城

日時：10月7日（土） 13：30～15：00  
講師：香川元太郎氏（イラストレーター、日本城郭史学会委員）

関連講座

## 発掘調査から見てきた松山城の歴史と価値

日時：10月14日（土） 13：30～15：00  
講師：楠寛輝氏（松山市教育委員会）

## よみがえる村上海賊の城

日時：11月23日（木・祝） 13：30～15：00  
講師：田中謙氏（今治市文化振興課）

バスツアー

## 今治城復元イラストを持って、まち歩き！！

※参加費、事前申し込みが必要です。  
日時：11月3日（金・祝） 8：00～18：00  
講師：藤本誉博氏（（一財）今治文化振興会 今治城）  
定員：40名  
参加費：5,000～6,000円 ※3～4km 歩きます

会期中のイベントの予定や内容に変更が生じる場合があります。博物館ホームページなどにより最新の情報をご確認ください。



豊臣時代の太坂城天守（1993年）

